



令和5年10月
港区立港南中学校
校長 佐々木 希久子
“こころ”のサポーター

“こころ”のサポーターだより



皆さんの「推し」は何ですか？「推し」の使い方が合っているかわからないのですが、、、私は「イタリヤ」が大好きです（それを「推し」と言っているのか？）。イタリヤを好きな理由は、美術館、車、ファッション、食事、オペラ、建築物、イタリヤ語の響き、イタリヤ人の明るく優しい国民性です。コロナは収束しましたが、田舎なので海外は当然、見送ります。私は海外の文化・習慣を知るために「世界ふれあい街歩き」や「小さな村の物語 イタリヤ」というテレビ番組をよく観ます。

今回は、番組の中で紹介されたイタリヤ・ナポリの素敵な習慣についてご紹介します。ナポリのカフェでは、「カフェ・ソフペーゾ（保留コーヒー）」という習慣があるそうです。第二次世界大戦後、多くの人が失業し、低賃金で長時間働いていました。ナポリでも、たくさんの方が路頭に迷う中「カフェ・ソスペーゾ」はお金に余裕のある人が、貧しい人が少しでも幸せな気持ちになれるようにとの願いで始まったそうです。コーヒーを注文する時に、自分のコーヒー代と「もう一杯のコーヒー代」を払い、そのレジットをお店に置いて行き、知らない人にコーヒーをさげようのです。

この習慣の素晴らしいところは、顔も名前も知らない「誰か」のためにコーヒー代を払い、その「誰か」を知ることもない点です。きっと、、、「もう一杯のコーヒー代」を払う人も、そんなに裕福だったわけではなかったと思います。ただ、自分に比べてつらい思いをしている人を少しでも笑顔にしたい、応援したいという想いだったのだでしょう。この習慣が今も続いていることに、私はイタリヤ人の他者を想う優しさを感じました。

皆さんも、一日のほとんどの時間を過ごす港南中学校の中で、校内の生徒たちがあなたの行為や温かい言葉で少しでも幸せになれることを自分で考え、行動してみてくださいね。



“こころ”のサポーターの部屋ご案内

場所：港南中学校校舎 2階（職員室後方ドアの前）
開いている曜日：木曜日・金曜日

困っていること、悩んでいることがあったら、一緒に考えていきましょう。

保護者の皆さまへ

お子さんのことでお悩みがありましたら、お気軽にご連絡をください。

電話での相談も受け付けています（木曜日・金曜日）

★ご予約は下記に★

職員室代表電話番号：03-3471-0238（副校長、学年担当）

“こころ”のサポーター直通電話番号：03-5462-9100（木・金）

※ “こころ”のサポーター以外の者が出る場合がありますが、ご容赦ください。すぐにお継ぎいたします。

